

EARTH MAN® 乾湿両用マルチバキューム&ブロワ

型式:VCM-25STA

取扱説明書

重要項目

この取扱説明書には下記のマークをつけています。



危険

重大な事故になります。



警告

重大な事故の原因となります。



注意

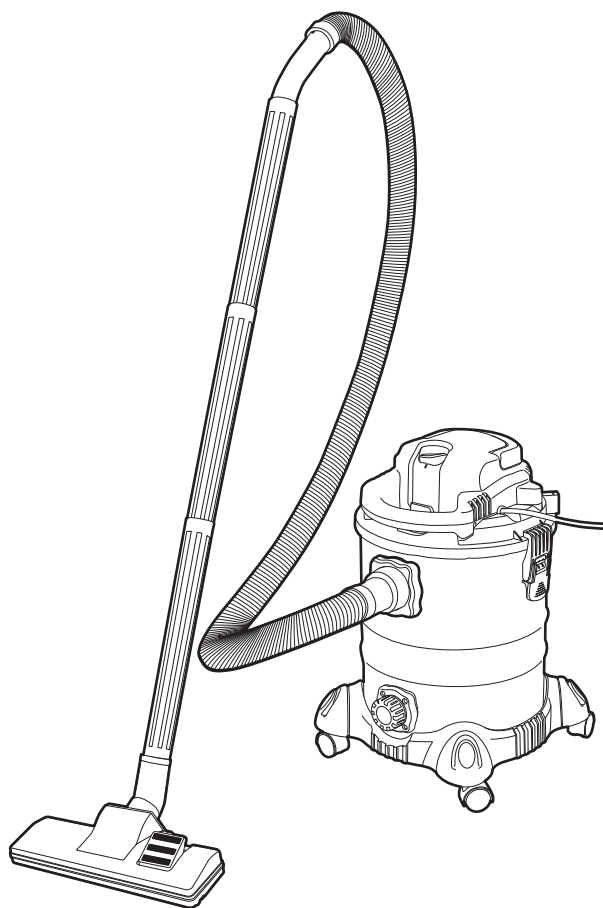
けがや器具損傷の原因となります。



特に読んでいただきたい内容

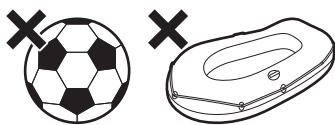
※第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。

ご使用前に本紙最終ページ「保証規定」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。また取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。



安全上のお知らせ

- ノズルの先端を絞り込む行為（ノズル先端に小径ホースを取り付けるなど）はしないでください。（破損の原因）
- ボールやゴムボート等に空気を充填する目的では使用しないでください。（破損の原因）



- ほこりや木粉等の吸い込み・吹き飛ばしに
- 水など液体の吸い込みに

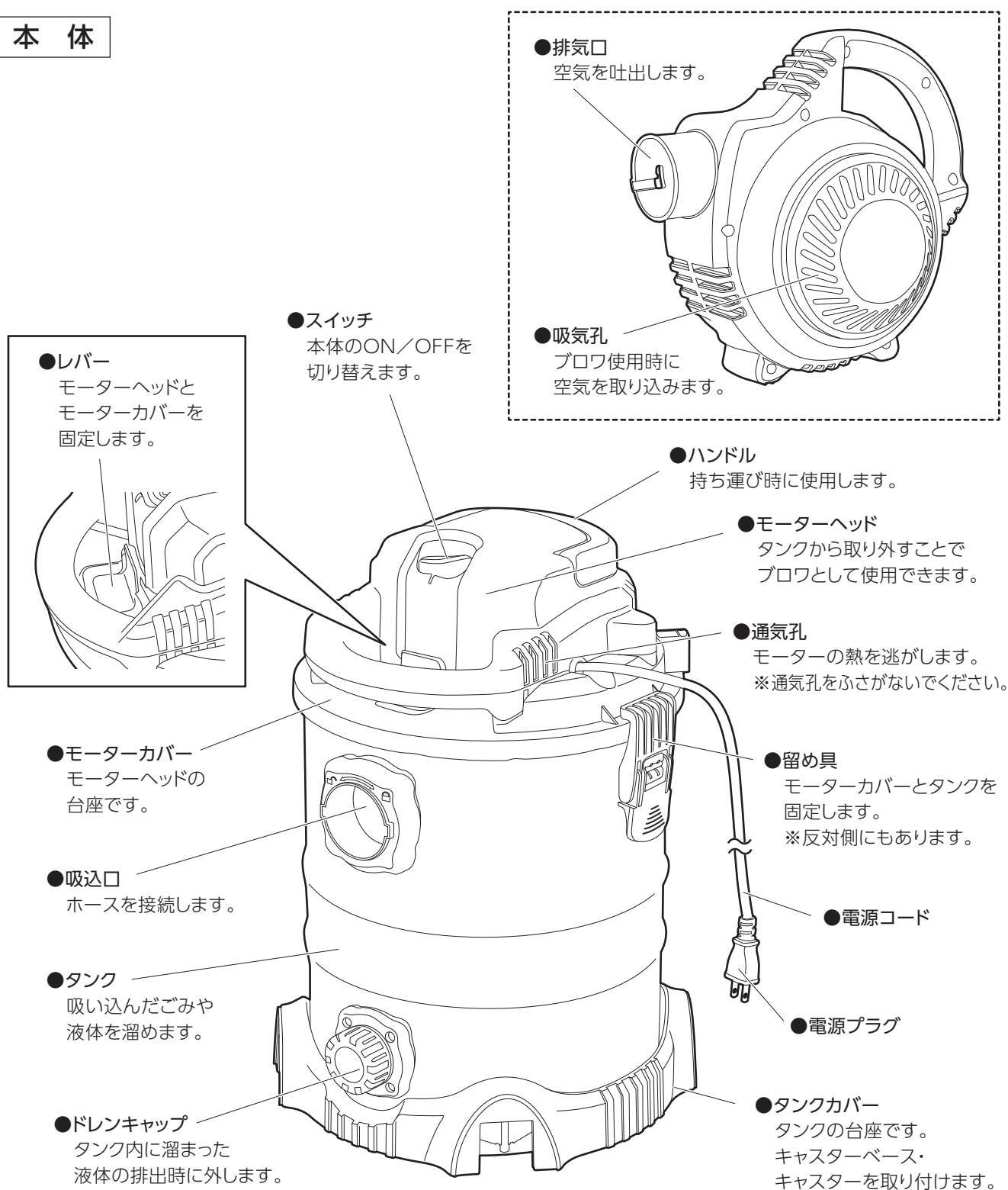
用 途

ほこりや木粉等の吸い込み・液体の吸い込みに使うことができます。また、本製品はモーターヘッドを取り外すことでブロワとして吹き飛ばし作業をすることができます。

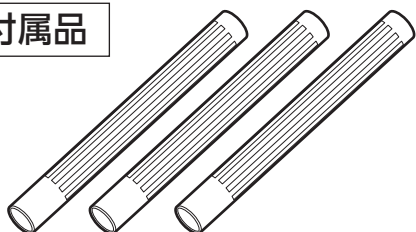
※ご使用開始前やお手入れ等の際にはこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に使用してください。

各部の名称・セット内容

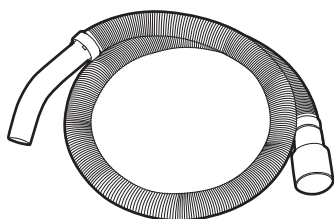
本 体



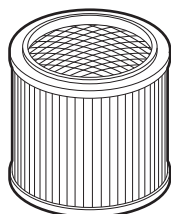
付属品



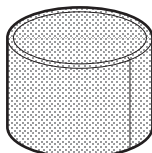
- ストレートパイプ ×3
ホース先端に差し込んで
ストレートパイプ同士や
各ノズルパーツを連結します。



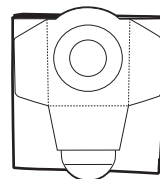
- ホース ×1
タンクに取り付けます。



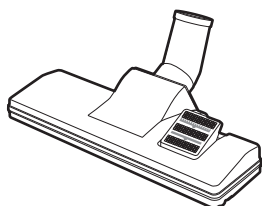
- 乾式フィルター ×1
ほこり・木粉等の乾いたごみの
バキューム(吸込み)作業時に
使用します。
※出荷時本体取付け済



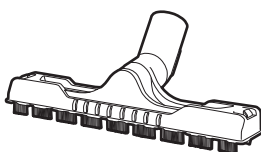
- 湿式フィルター ×1
水などの液体の
バキューム(吸込み)
作業時に使用します。



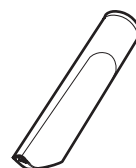
- 紙パック ×1
ほこり・木粉等の乾いたごみの
バキューム(吸込み)作業時に
使用します。



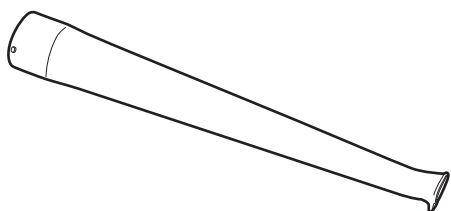
- フロアノズル ×1
床面など広い面積の清掃に
使用します。



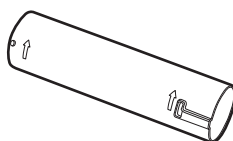
- ウェットノズル ×1
水などの液体の吸込みに
使用します。



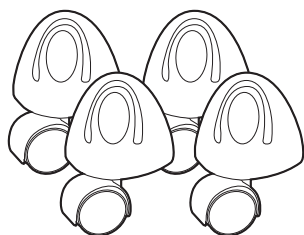
- ツルロノズル ×1
すき間など狭く入り組んだ
場所の清掃に使用します。



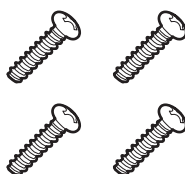
- ブロウ用ノズル ×1
ブロウ使用時、モーターヘッドに
接続します。



- ブロウ用延長パイプ ×1
ブロウ用ノズルとモーター
ヘッドを連結し、ノズルを
延長することができます。



- キャスターセット ×4
本体をスムーズに移動できます。



- ねじ ×4
キャスターセットと本体を
固定します。

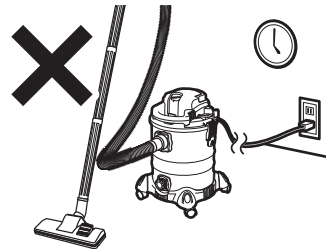
ご使用になる前に

⚠ 警告 重大な事故の原因となります。

- ブロフでの使用中、ノズルの先端を人に向けないこと。



- 作業をするとき以外は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。



- 電源コードが破損したときは使用しないこと。



⚠ 注意 けがや器具損傷の原因となります。

- 使用中は本体の通気孔・排気口・吸込口・吸気孔をふさがないこと。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないこと。
- 定格時間を超える長時間の連続使用はしないこと。

電源コード・電源プラグについて

- 家庭用 AC100V 50／60Hzを使用すること。
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源では使用しないこと。
- 使用前に必ず電源コード・電源プラグを点検すること。無理に引っ張ったり挟んだりしないこと。また、コードを高熱の物・油や角のとがった場所に近づけないこと。
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差しすること。
- 屋外のコンセントを使用する場合、電源プラグは必ず防雨型コンセントに差し込むこと。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

延長コードを使用する場合

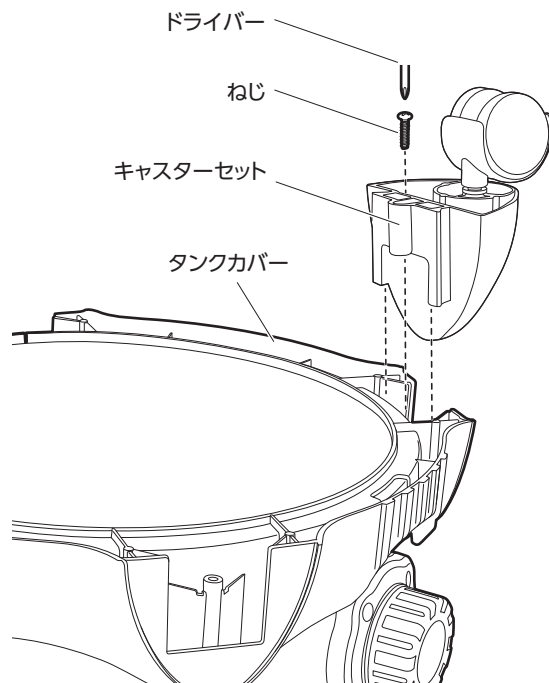
- 屋外で使用する場合はキャブタイヤコードやキャブタイヤケーブルの延長コードを使用すること。
- 市販の延長コードを使用する場合は、定格電流が15A以上の物を準備すること。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードはすべて引き出して使用すること。

使用前の準備

各部の取付け

●キャスターセット

タンクカバーにキャスターセット(4個)を差し込んだ後、お手持ちの⊕ドライバーでねじ(4個)を締めてください。



モーターカバーを外してタンクを上下逆さにし、平らな場所に置くと取り付けやすくなります。

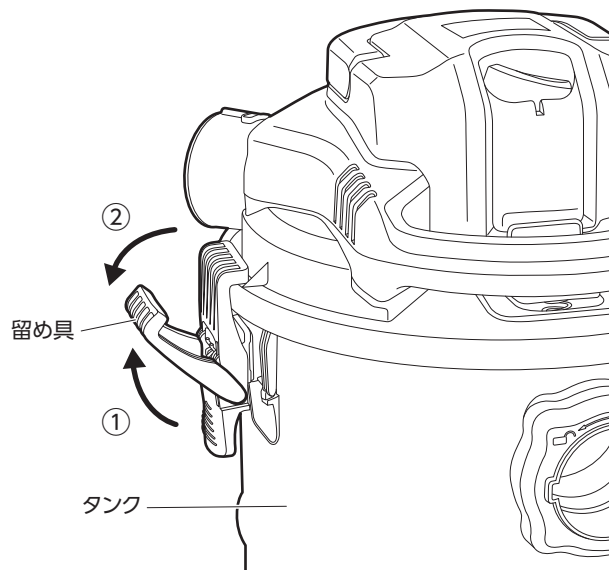
●フィルター

本製品は乾式フィルターと湿式フィルターを付け替えることで乾湿両用として使用することができます。吸い込ませる物に応じてフィルターを付け替えてください。

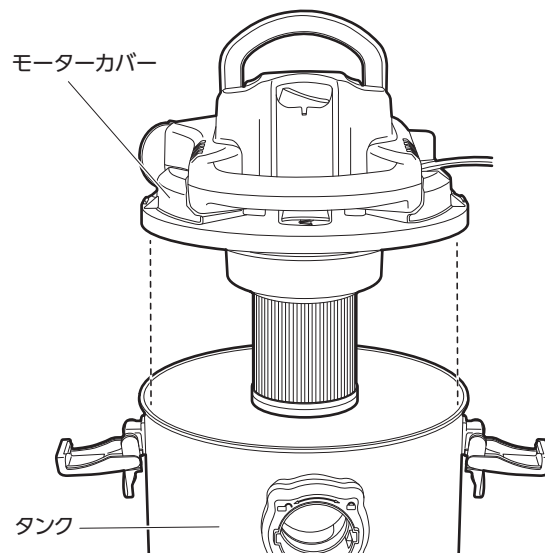
乾式フィルター:ほこり・木粉等の乾いたごみの吸込み

湿式フィルター:水など液体の吸込み

1. タンクの両脇にある留め具(2か所)を外してください。

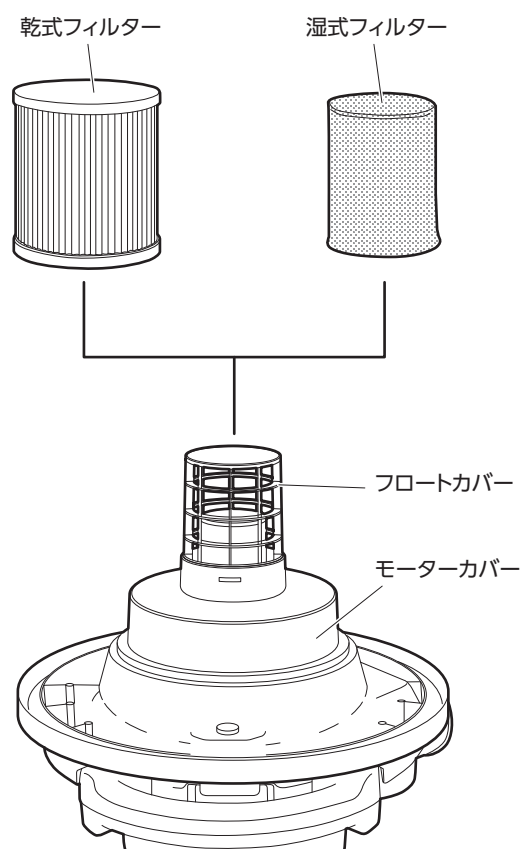


2.タンクからモーターカバーを取り外してください。



3.乾式又は湿式フィルターをモーターカバー下部のフロートカバーに被せてください。

!	●乾式フィルターは出荷時本体フロートカバーに取り付けられています。 ●湿式フィルターの取付け・取り外し時、フィルターが破れないよう注意してください。 ●フィルターはフロートカバーが隠れるまでしっかりとかぶせてください。
---	---



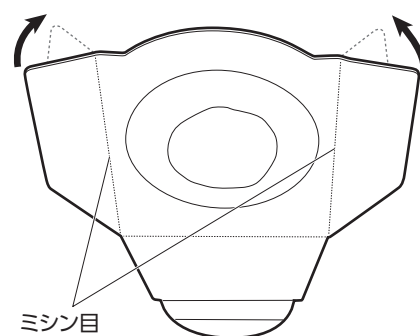
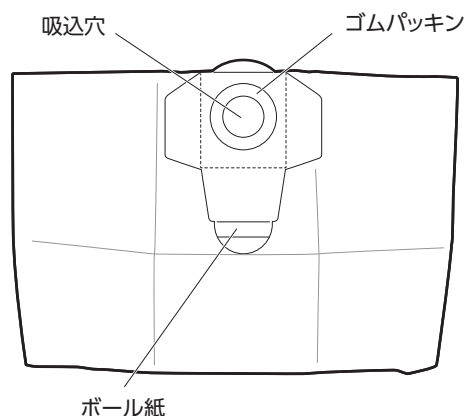
4.乾式又は湿式フィルター取付け後は、モーターカバーの向きを確認し、1～2.の逆の手順で留め具で固定してください。

●紙パック

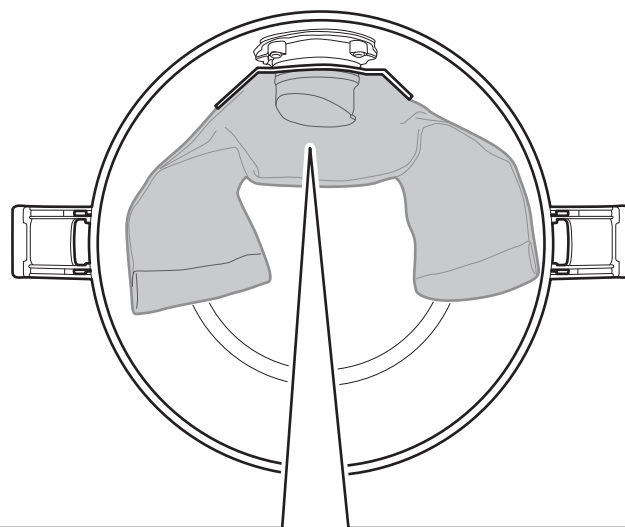


紙パックを使用すると、タンク内に直接ごみが溜まらずに紙パックごと捨てることができるため、清潔にごみ捨てができます。

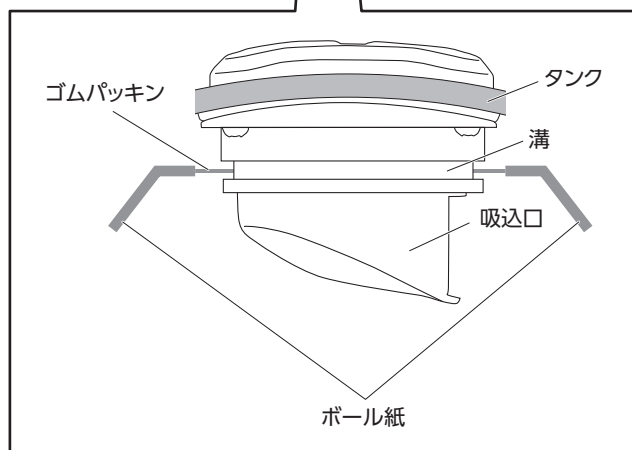
1. 紙パックを広げ、吸込穴のボール紙をミシン目(2か所)で折ってください。



2. タンク内側の吸込口に紙パックの吸込穴を合わせて差し込んでください。このとき吸込穴のゴムパッキンが、吸込口の溝の間に入るように奥まで差し込んでください。

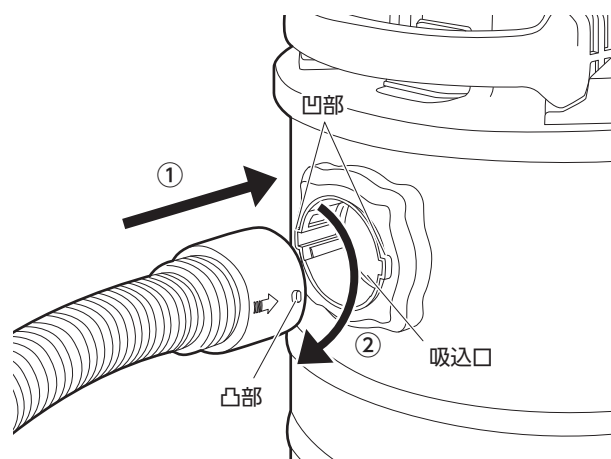


- 紙パック使用時は必ず乾式フィルターを取り付けてください。紙パックが破損した場合モーター内部にごみが入り込み、故障の原因となります。
- 紙パック使用時は液体を吸い込ませないでください。
- 鋭利な物・重量物を吸い込ませると紙パックが破れるおそれがあります。



●ホース

ホース接続部の凸部をタンク側面の吸込口の凹部に合わせて奥まで差し込み(①)、回して固定してください(②)。



●ストレートパイプ・ノズルパーツ

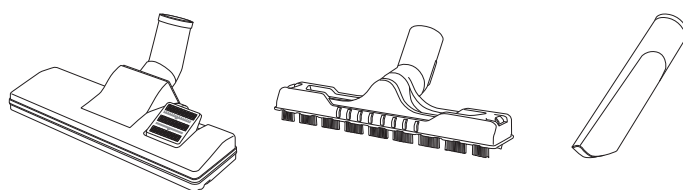
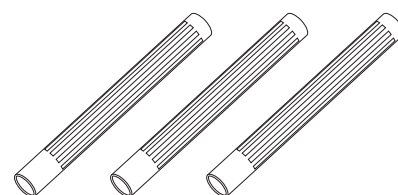
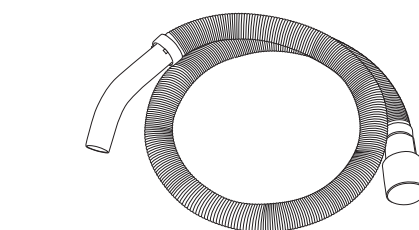
ホース先端にストレートパイプ・各ノズルパーツを差し込んでください。



ストレートパイプ同士を連結することができます。また、ストレートパイプは使わずにホース先端に直接ノズルパーツを接続することも可能です。



- 無理に差し込まないでください。パイプ・ノズル破損の原因となります。
- 必ずノズルパーツを取り付けて使用してください。詰まりの原因となります。

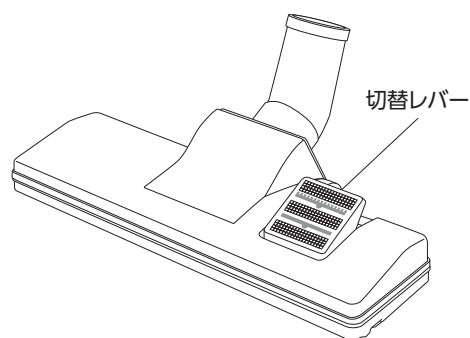


(ノズルパーツ)

ノズルパーツについて

●フロアノズル

床面など広い面積の清掃に適しています。ほこりや木粉等の乾いたごみに使用してください。切替レバーを押すとブラシ・ゴムブレードが出ます。



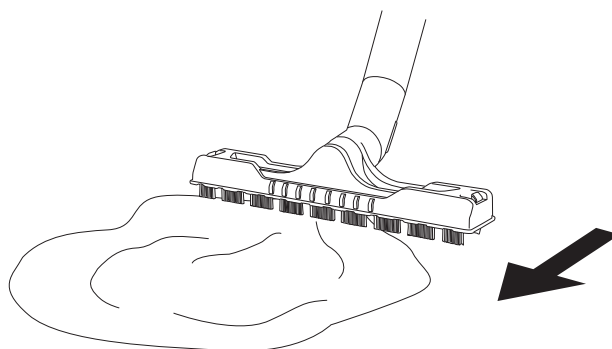
ブラシ・ゴムブレードが出ます。床などの摩擦が少ない面の清掃に適しています。



ブラシ・ゴムブレードが戻ります。カーペットなどの清掃に適しています。

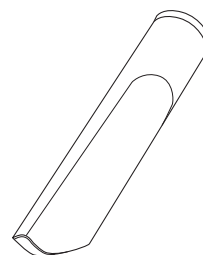
●ウェットノズル

水などの液体の吸い込みに適しています。前方に向かって押すように使用してください。



●ツル口ノズル

すき間など狭く入り組んだ場所の清掃に適しています。



作業方法

⚠ 警告

- 取扱説明書に記載されている用途・能力以上の作業に使用しないでください。
- ノズル先端を絞り込む行為(ノズル先端に小径ホースを取り付けるなど)はしないでください。
- ボールやゴムボート等に空気を充填する目的では使用しないでください。
- 引火性の物・熱を持ったままの燃えかすやタバコの吸いがら・刃物や針やガラス片等の鋭利な物・油や発泡性のある液体、それらを含んだごみは吸い込まないでください。
- 湿気によって固まってしまう粉じんや、フィルターを透過してしまう粉じん(セメント粉・メリケン粉・チョークの粉・コピー機のトナー・金属研削粉等)には使用できません。
- 使用中はノズルの先端を人や動物に向けしないでください。
- 使用中は本体を確実に保持してください。
- ブロワ使用時など、火起こしの目的では使用しないでください。(けが・火災・破損の原因)

⚠ 注意

- 精密機器への吹き付けには使用しないでください。(破損の原因)
- 本体を作動させたまま放置しないでください。
- たき火などの火元の近くで使用しないでください。
- 乾燥しやすい時期や吸い込むごみの種類によっては本製品表面に静電気が発生しやすくなります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品に触れた瞬間に静電気が流れる場合がありますので注意してください。
- 洗剤や発泡性のある液体を吸い込ませないでください。
- 本製品を移動する場合はハンドルを持って持ち運びしてください。ホースを引っ張って移動すると本製品の転倒やホース破損等の原因となります。
- ブロワ使用時、金属類・小石・木片等の硬い物、液体、湿ったごみ等が吸気孔に入らないようにしてください。(けが・破損の原因)

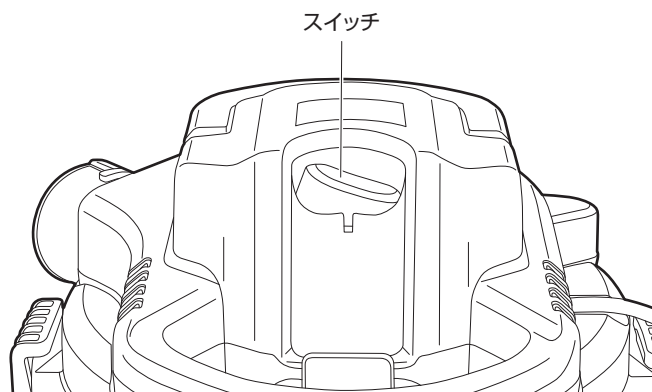


右記の
装備・使用環境で
作業してください。

- 長い髪は帽子などで覆う。
- 手袋を使用する場合は滑り止めの付いた物を使用する。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業する。
- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は着用しない。
- 使用時はお子様や作業員以外を近づけない。
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中・塩害を受ける場所では使用しない。
- 作業場所は整理・整頓し、作業の妨げになる物は取り除く。

スイッチ操作

- | 側に押すとスイッチが入り作動します。
- ○ 側に押すとスイッチが切れ、停止します。



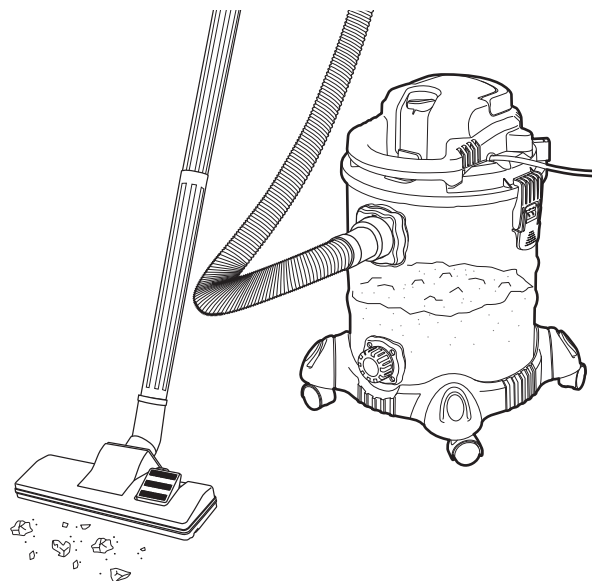
バキューム(吸い込み)

●乾式…ほこりや木粉・砂等の乾いたごみの清掃

ホースを吸込口に接続してスイッチを入れ清掃を行ってください。吸い込んだ物がタンク(紙パック)の半分位溜まったら捨ててください。



必ず乾式フィルター及び紙パックが確実に取り付けられているか確認してください。



●湿式…水など液体の清掃

ホースを吸込口に接続してスイッチを入れ清掃を行ってください。吸い込んだ液体がタンクの1/4位溜まったら捨ててください。



- 必ず湿式フィルターが確実に取り付けられているか確認してください。
- タンク内にごみなどが入っていない状態で使用してください。
- タンク内に多く液体を溜めたまま使用し続けると漏れる場合があります。こまめに捨ててください。



一度に大量の液体を吸い込む場合はノズルの吸込口と液面に隙間を作り、空気と一緒に吸い込むようにしてください。

■フロート(吸水量安全装置)について

吸い込んだ液体の量がタンクの最大吸水量を超えると、内部のフロートが作動して吸い込みを中止します。このとき電源は切れずにモーターが回転し続けます。フロートが作動するとモーターの回転音が高音となり、吸い込みが止まるのと同時に排気口からの排気も止まります。

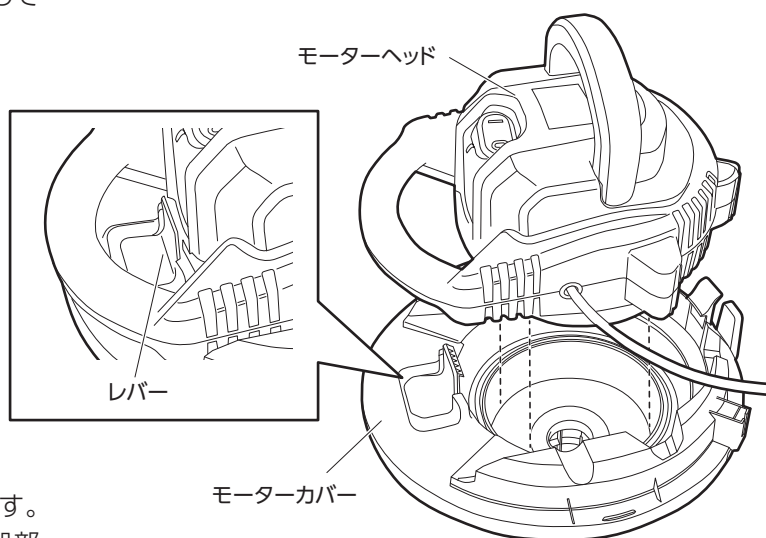
フロートが作動した場合は直ちにスイッチを切り、タンク内の液体を全て捨ててください。

フロートは本製品が転倒したときや、無理な移動などによる振動や衝撃があったとき等も作動します。作動したときはスイッチを切って本体を平らな場所に設置し、しばらく時間をおいてから使用してください。

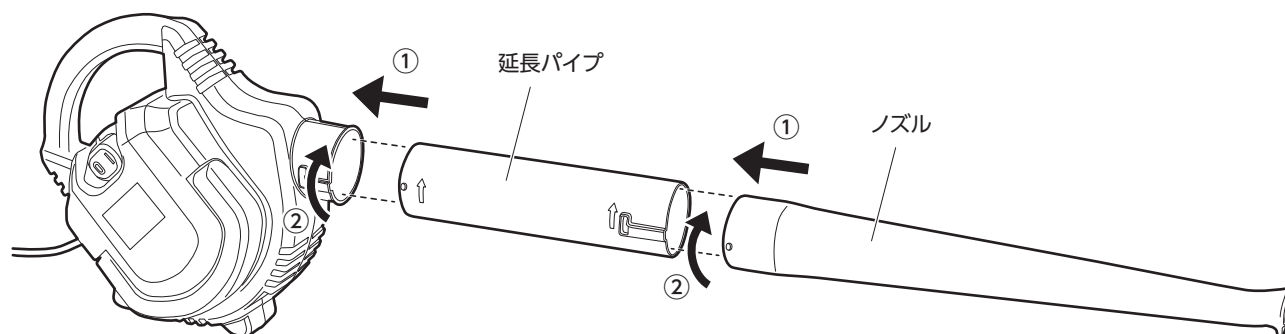
ブロフ(吹き飛ばし)

本製品はモーターヘッドを取り外すことで、ブロフとして吹き飛ばし作業をすることができます。

1. モーターカバーのレバーを押して、モーターヘッドを取り外してください。



2. モーターヘッドに延長パイプ・ノズルを取り付けます。延長パイプの凸部をモーターヘッドの排気口の凹部に合わせて奥まで差し込み①、回して固定してください②。同様の手順でノズルを延長パイプに取り付けてください。



延長パイプは使わずに、モーターヘッドに直接ノズルを接続することも可能です。



ブロフ使用時はノズル・延長パイプ以外はモーターヘッドに取り付けないでください。

3. スイッチを入れて吹き飛ばし作業を行ってください。



粉じんが多く発生する場合は保護めがね・マスクを着用してください。

4. 使用後は1.の逆の手順でモーターヘッドをモーターカバーに取り付けてください。



取付け後は確実に取り付けられていることを確認してください。確実でないと移動時などにモーターヘッドだけが外れるおそれがあります。

使用中にモーターが止まったら

- 本製品にはサーモスタットが組み込まれています。モーターの温度が異常に高くなった場合にサーモスタットが作動し自動的に電源が切れます。
- サーモスタットが作動したときは、必ず電源をOFFにし電源プラグをコンセントから抜いて涼しい場所で30分以上冷ましてください。温度が下がれば再度使用することができます。
- 再度電源を入れるときは、タンク内にごみ・液体が溜まっていないこと、フィルターが目詰まりしていないこと、ホースやストレートパイプ、ノズルパーツ内にごみが詰まっていないことを確認してください。

下記のような原因でサーモスタットが作動します。

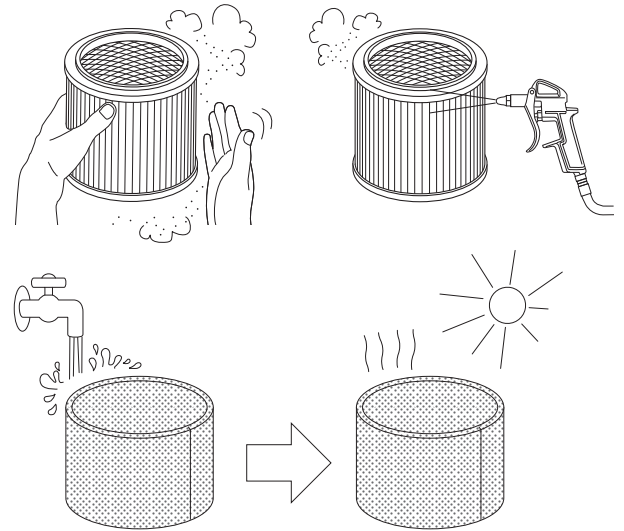
- フロートが作動したまま運転している
- ホースやストレートパイプ、ノズルパーツ内にごみが詰まっている
- 吸込口・排気口・通気孔・吸気孔がふさがっている
- フィルターが目詰まりしている
- ノズルやパイプの先端を改造して絞り込んでいる
- 連続運転によるモーターの過熱(連続運転は30分まで)

お手入れと保管

- 汚れの著しい場合は、ブラシで汚れを取り除き、水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。
- ご自身で分解・改造・修理をしないでください。

フィルター

- フィルター類は常に清潔を保ってください。目詰まりしたまま使用すると吸引力の低下やモーター故障の原因となります。
- 乾式フィルターは定期的に取り外し、軽くたたいて表面のほこりを落としてください。また、目詰まりによって吸引力が低下している場合は、エアードスターなどで軽く吹き飛ばしてください。
- 乾式フィルターは水洗いしないでください。寿命低下の原因となります。
- ブラシやヘラ等の硬いものでフィルター類をこすったり強くたたいたりしないでください。破損の原因となります。
- 湿式フィルターは表面のごみを取り除いてから水洗いしてよく乾燥させてください。



フィルター交換の目安

- フィルターは消耗品です。使用頻度・使用状況等により差がありますが、フィルターの損傷(破れなど)や清掃しても吸引力が低下したときはフィルターの寿命と考えられますので、新しいフィルターに交換してください。

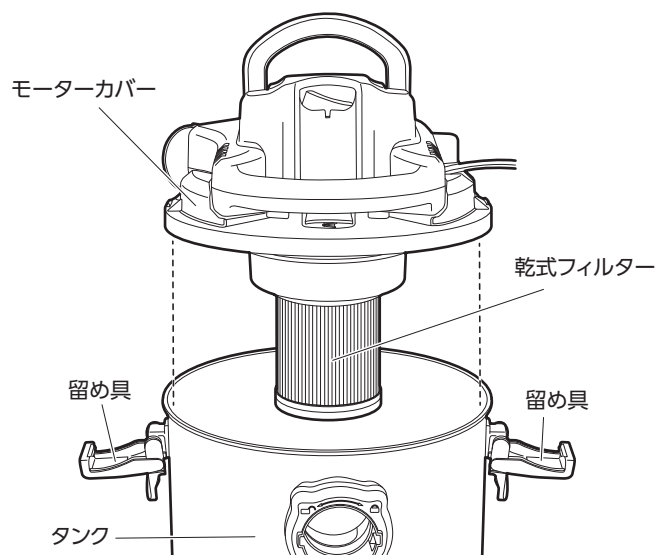
モーター

- 本製品のモーターにはカーボンブラシを使用しています。
カーボンブラシは消耗品です。
交換時期(交換の目安として約350時間使用後)がきたら本製品お買上げの販売店にお問い合わせください。

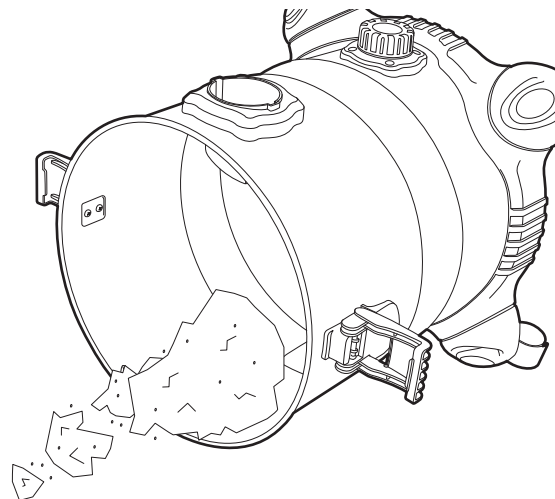
ごみの捨て方

●乾式

1. 留め具を外してモーターカバーをタンクから取り外してください。フィルター側面を軽くたたいてフィルター表面に付着しているほごりをタンク内に落としてください。

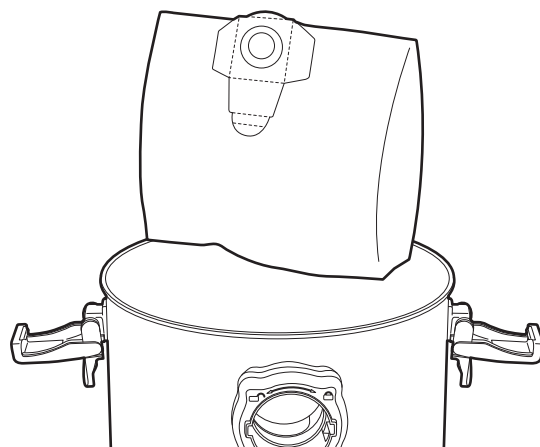


2. タンク内に溜まったごみを捨ててください。



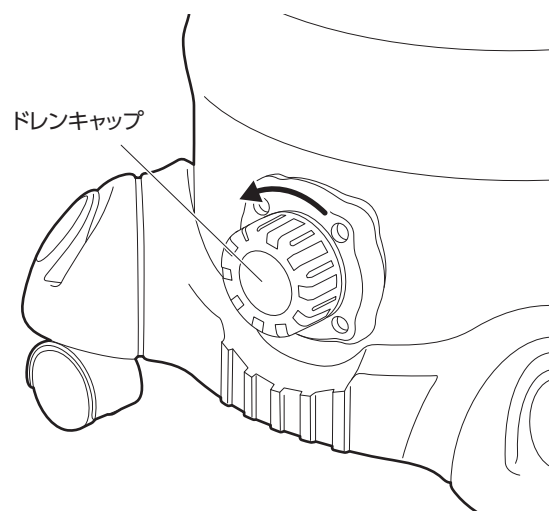
3. モーターカバーを元のように取り付けてください。

- 紙パックを使用している場合は吸込口から紙パックを取り外してそのまま捨ててください。

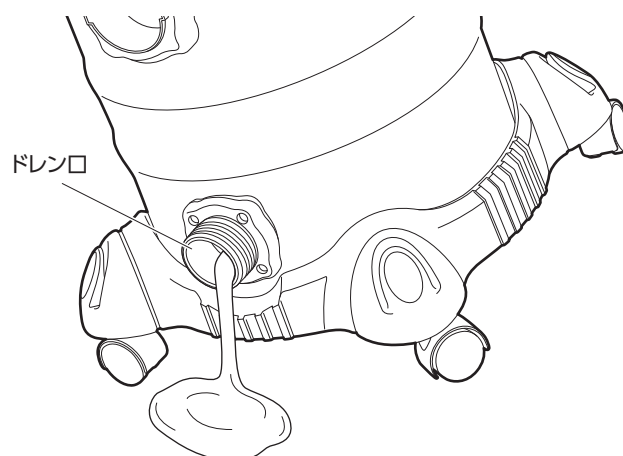


●湿式

1. ドレンキャップを回して取り外してください。



2. 本体を傾け、ドレン口からタンク内に溜まった液体を捨ててください。



3. ドレンキャップを元のように取り付けてください。

故障かな?と思ったら

■ 状態	■ 原因	■ 対処法
スイッチを入れてもモーターが動かない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	サーモスタットが作動している。	P12を参照し、本体を冷ましてください。
	カーボンブラシの摩耗。	修理に出してください。
水漏れしている。	ドレンキャップの締めが緩い。	ドレンキャップをしっかり締めてください。
	タンク内に多くの液体が入ったまま使用している。	タンク内の液体を捨ててください。
吸い込みできない。 又は吸い込みが弱い。	フロートが作動している。	P10を参照し、フロートを解除してください。
	用途に合ったノズルパーツを取付けていない。	用途に合ったノズルパーツを取付けてください。
	ホース・ストレートパイプ・ノズルパーツにごみがつまっている。	詰まっているごみを取り除いてください。
	フィルターが目詰まりしている。	P13を参照し、フィルターの清掃をしてください。
風量が少ない。	排気口や吸気孔にごみが付着している。	ごみを取り除いてください。

※いずれの場合にもあてはまらないときはご自分で修理せず、お買上げの販売店にお申しつけください。
又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問合せ」より修理受付をしてください。

仕 様

品 名	EARTH MAN 乾湿両用マルチバキューム&ブロワ
型 式	VCM-25STA
J A N コ ー ド	4907052 691247
定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 電 流	11.0A
定 格 消 費 電 力	1,080W
吸 込 仕 事 率	約200W
風 量	約2.0m ³ /min(最大)
風 速	約40m/s(最大)
最 大 真 空 度	約19kPa
集じん容量(乾式)	約23L
最大吸水量(湿式)	約15L
本 体 サ イ ズ	約 長さ330×幅330×高さ480(mm)
コ ー ド 長	約4m
質 量	約5.4kg(本体のみ)
定 格 時 間	30分
使 用 環 境 温 度	0～40℃
原 産 国	中国
期 待 寿 命	5年

※期待寿命とは取扱説明書に基づき正しく使用した場合に使用可能と推測される期間です。期待寿命を超えて使用する場合は、安全を確保するために販売店もしくは当社で保守点検をお勧めします。(有償)

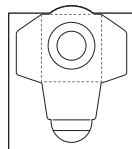
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。
- ※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

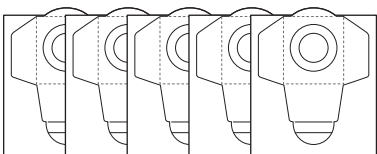
回 二重絶縁 本製品は二重絶縁構造(電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造)です。

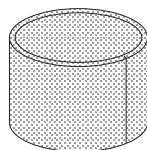
お買上げの後に

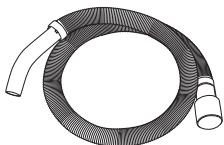
- 本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問い合わせ」より
お買い求めください。ご注文の際は、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

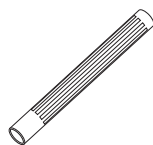
品名	乾式フィルター
型式	VCMP-41
JANコード	4907052 692169
	

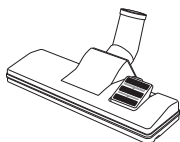
品名	25L/30L兼用紙パック 大 1枚入
型式	VCMP-44
JANコード	4907052 692190
	

品名	25L/30L兼用紙パック 大 5枚入
型式	VCMP-45
JANコード	4907052 692206
	

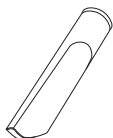
品名	湿式フィルター
型式	VCMP-46
JANコード	4907052 692213
	

品名	ホース
型式	VCMP-47
JANコード	4907052 692220
	

品名	ストレートパイプ(1本)
型式	VCMP-48
JANコード	4907052 692237
	

品名	フロアノズル
型式	VCMP-49
JANコード	4907052 692244
	

品名	ウェットノズル
型式	VCMP-50
JANコード	4907052 692251
	

品名	ツル口ノズル
型式	VCMP-51
JANコード	4907052 692268
	

品名	キャスター(1個)
型式	VCMP-52
JANコード	4907052 692275
	

※別売品は予告なく生産を終了する場合があります

保証規定

- この保証規定は本体についての内容です。
- この保証規定は国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

- 本製品の無償保証期間はご購入日より6か月間です。
- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、無償で修理致します。
- 販売店・ご購入年月日を証明できる物が保管されていない場合、保証期間内であっても有償見積となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書と販売店・ご購入年月日を証明できる物をご持参のうえ、ご購入の販売店にご依頼ください。
販売店に持ち込めない場合は、(株)高儀ホームページ内の「製品サポート」より修理をご依頼ください。

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
2. 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - 取扱説明書に従わない使用及び使用者ご自身での修理・分解・改造による故障及び損傷。
 - 外部要因に起因する故障及び損傷。
例:輸送中・移動中・落下等
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の災害・異常電圧による故障及び損傷。
3. 付属品・消耗品には適用されません。
4. この保証規定は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
5. 保証規定は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 保証期間経過後の修理については、ご購入の販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
 - ご自身で分解・改造・修理をしないでください。

輸入発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

※修理(見積り含む)・部品購入は、ご購入の販売店
又はホームページからお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日及び弊社休日を除く)

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>

ホームページは
コチラ



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。